

1. 令和3年度における概況

(1) 上水道事業

令和3年度末の事業数は29である。

全事業の現在給水人口は1,762,230人で前年度(1,778,690人)より16,460人(0.9%)減少している。

年間給水量は247,428千 m^3 で、前年度(251,066千 m^3)より3,638千 m^3 (1.4%)減少しており、実績1日最大給水量は743,011 m^3 で、前年度(769,369 m^3)より26,358 m^3 (3.4%)減少している。

給水収益は35,105,944千円で、前年度(33,470,674千円)より1,635,270千円(4.8%)増加し、給水人口1人あたりの水道料金負担額は、年間19,921円となっている。

年間取水量は253,821千 m^3 で、前年度(255,912千 m^3)より2,091千 m^3 (0.8%)減少し、取水量に対するロス率2.3%である。

年間有収水量は212,102千 m^3 で、有収率は85.7%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の171,944千 m^3 で、次いで営業用の30,262千 m^3 となっている。

供給単価は166円/ m^3 である。

(2) 簡易水道事業

令和3年度末の事業数は25である。

全事業の現在給水人口は8,312人で、前年度(8,529人)より217人(2.5%)減少し、年間給水量は1,630千 m^3 で前年度(1,681千 m^3)より51千 m^3 (3.0%)減少した。

1日平均4,454 m^3 を給水しており、前年度(4,592 m^3)より126 m^3 (2.7%)の増加となった。

年間有収水量は1,016千 m^3 で前年度(1,054千 m^3)より38千 m^3 (3.6%)減少し、有収率は62.3%であった。

(3) 専用水道

専用水道施設は154であり、現在給水人口は10,032人である。

154施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが62施設で現在給水人口は1,910人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている(自己水源との併用も含む)」ものは92施設で現在給水人口は8,122人である。